

時間計算

計算例	操作	表示
2時間30分15秒 + 10分45秒 -) 1時間25分30秒 1時間15分30秒	2 (時間計算) 30 (時間計算) 15 (時間計算) + 0 (時間計算) 10 (時間計算) 45 (時間計算) - 1 (時間計算) 25 (時間計算) 30 (時間計算) =	2-30' 15" 0-10' 45" 1-25' 30" 1-15' 30"
アルバイトの給与計算 時給850円で6時間30分働いた時の賃金を求めます。 賃金は5,525円です。	850 (X) 6 (時間計算) 30 (時間計算) (時間計算) =	850. 6-30' 00" 5'525.
値が0の時は入力を省略することができます。		
6300秒が何時間何分か求めます。 1時間45分です。	6300 (±) 60 (±) 60 (±) (時間計算)	1.75 1-45' 00"
(時間計算) を押すごとに「1.75」と「1-45'00」が繰り返し表示されます。		

オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の置数、演算を停止します。オーバーフローは (E) を押し解除してください。

(1) 演算結果の整数部が10桁を超えた場合
演算結果は上位10桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのときは演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えると、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

計算例	操作/表示
1,234,567,890 x 10,000 = 12,345,678,900,000 エラー ↑	1234567890 (X) 10000 (=) (E 1'234.567890)

(2) メモリ内容の整数部が10桁を超えた場合 (Mが点滅します。) メモリがオーバーフローしたときは、(C) (RM) (CM) を続けて押しオーバーフローする直前のメモリ内容呼び出すことができます。
◆オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

操作	表示
3333333333 (X) 3 (M±)	(M 9'999'999'999.)
123 (X) 456 (M±)	(M 1.000005608)
(C) (RM) (CM)	(M 1.000005608)
	(M 9'999'999'999.)

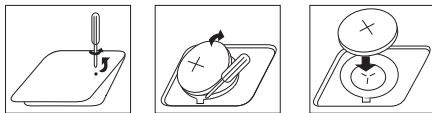
(3) 除数が0の除算を行った場合

操作	表示
200 (÷) 0 (=)	(E 0.)

電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の弱い所でもご使用いただけます。

- 内蔵電池は長時間にわたりご使用いただけます。内蔵電池が寿命になっても、太陽電池計算機としてご使用になれますが、引き続き内蔵電池でご使用になりたい場合は、下の手順で電池交換を行ってください。
- 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。



電池交換後は必ず本体裏面のRESETスイッチを押し、再度税率を設定し直してください。

- ◆ 本機は約7分間操作を行いませんと、むだな電源消費を防ぐために自動的に電源が切れ、表示が消えます (オートパワーオフ機能)。この場合は、(CA) を押しと再び電源が入ります。

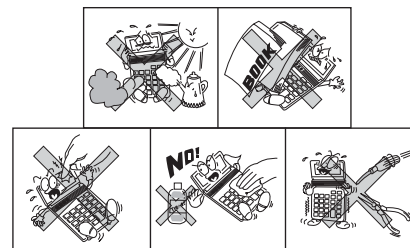
本体裏面のRESETスイッチ

計算中にすべてのキーが動かなくなる等の異常が発生した場合は、本体裏面のRESETスイッチを先端の細いもので押ししてください。



安全にお使いいただくために

- 温度が変わるところ、湿気、ホコリの多いところでのご使用はお避けください。
- 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
- 計算機を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店、またはサービスセンターにご相談ください。
- 液晶表示部はガラスでできていますので強く押さないでください。
- 強いショックを与えないでください。計算機の上に本を乗せる等、大きな力が加わると壊れることがあります。
- 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなる場合がありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。
- 乾燥した天候や使用時の摩擦等により、静電気の影響で液晶画面に黒線が残ることがありますが、ご使用に影響はありません。また、それらの表示は時間経過により消えます。



Canon



E-JJ-1308

TS-102KA

使用説明書

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター
(全国共通番号)050-555-99088

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 18:00
(日曜、祝日は休ませていただきます)

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター
(全国共通番号)050-555-90025

[受付時間] 平日 9:00 ~ 20:00
土・日・祝日 10:00 ~ 17:00
(1月1日 ~ 3日は休ませていただきます)

- ※ 上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632をご利用ください。
- ※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
- ※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2014年8月1日現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025
© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2014
PRINTED IN CHINA

スイッチとキーの説明

+4.9.2.1.0.F **小数点スイッチ**：演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。指定位置は小数点以下0、1、2、3、4桁、F（浮動小数点）及び+（アド・モード）です。
例：小数点以下2桁指定

$$1 \square 234 + 456 = (457.23)$$

+4.9.2.1.0.F **±（アド・モード）**：加減算の置数の小数点位置を、自動的に小数点以下2桁に指定します。**[\square]**を押す必要がなくドル計算などに便利です。ただし、以下の場合は無効になります。

- A. 加減算以外の計算を行った場合。
- B. 置数の際に **[\square]**を使用した場合。

+4.9.2.1.0.F **F（浮動小数点）**：小数部の桁数を指定せず、答えを10桁まで表示します。

四捨五入スイッチ：演算の結果を求める時に、指定した小数桁の次の桁を四捨五入(5/4)、切捨て(\downarrow)のいずれかに指定するスイッチです。
例：1.234 x 5.8 = 7.1572

四捨五入 $\frac{5}{4}$ **[\square]** 1.234 **[\times]** 5.8 **[$=$]** (7.16)

切捨て $\frac{5}{4}$ **[\square]** 1.234 **[\times]** 5.8 **[$=$]** (7.15)

億万千/3桁位取 **表示** **[表示]** **表示切替えキー**：このキーを押すごとに「億万千表示」と「3桁位取り表示」を切替えることができます。億万千表示のときは、画面に「億」「万」「千」アイコンが表示されます。

ON **CA** **電源オン/クリアオールキー**：電源を入れるときに使用します。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めたすべての計算をクリアします。（税率はクリアされません。）

CI/C **入力訂正/クリアキー**：入力した数値を訂正するときに使用します。誤った数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされ、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアします。（メモリ計算の内容はクリアされません。）

→ **シフトキー**：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にすらし最下位をクリアするときに使用します。入力中は**[\square]**のあとに続けて入力できるので、誤って入力したときに、1桁ずつ訂正することができます。

イコールキー：演算結果を求める時に使用します。計算例では、**[$=$]**として表示しています。

メモリ計算

M+ **メモリプラスイコールキー**：数値または演算結果をメモリに加算するときに使用します。

M- **メモリマイナスイコールキー**：数値または演算結果をメモリから減算するときに使用します。

RM/CM **リコールメモリ/クリアメモリキー**：1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

税計算

税率設定 **税込** **税込/税率設定キー**：税率を設定するときや、税込額を計算するときに使用します。

税率確認 **税抜** **税抜/税率確認キー**：設定した税率を確認するときや、税抜額を計算するときに使用します。

時間計算

時間計算 **時間計算キー**：時間計算をするときに使用します。

計算しましょう

◆ 計算を始める前に、必ず **[CA]** を押してください。
◆ **スイッチ指定のない計算例は、すべて $\frac{5}{4}$ 1 (四捨五入)、 $\frac{5}{4}$ 1.0.F (浮動小数点) に設定してあります。**

計算例	操作	表示
混合計算		
140-25+22=137	[CA] 140 [\square] 25 [+] 22 [=]	(0.) (137.)
-9+5×3.2+7-1=0.24	[\square] 9 [+] 5 [\times] 3 [\square] 2 [+] 7 [\square] 1 [=]	(0.24)
(2+4)÷3×8.1=16.2	2 [+] 4 [\div] 3 [\times] 8 [\square] 1 [=]	(16.2)
入力訂正の例		
2x = 3=6	2 [\times] 2 [\square] 3 [=]	(6.)
152 = +99=251	152 [\times] +99 [=]	(251.)
12345 = 123456	123455 [\rightarrow] 6 [=]	(123456.)
逆数計算		
$\frac{1}{2}=0.5$	2 [\div] [=]	(0.5)
定数計算		
	下線部が定数になります。	
2+3=5	2 [+] 3 [=]	(5.)
4+3=7	4 [+] 3 [=]	(7.)
1-2=-1	1 [\square] 2 [=]	(-1.)
2-2=0	2 [\square] 2 [=]	(0.)
2×3=6	2 [\times] 3 [=]	(6.)
2×4=8	4 [=]	(8.)
6÷3=2	6 [\div] 3 [=]	(2.)
9÷3=3	9 [\div] 3 [=]	(3.)
パーセント計算		
① 300の27%は?		
$300 \times \frac{27}{100} = 81$	3 [00] [\times] 27 [%]	(81.)
② 11.2は56の何%?		
$\frac{11.2}{56} \times 100 = 20$	11 [\square] 2 [\div] 56 [%]	(20.)
割増計算		
2000+(2000×12%)=2240	2000 [+] 12 [%]	(2'240.)
割引計算		
2000-(2000×12%)=1760	2000 [\square] 12 [%]	(1'760.)

計算例	操作	表示
メモリ計算		
3×4=12	[CA] 3 [\times] 4 [M\pm]	(0.) (M 12.)
-) 6÷0.2=30	6 [\div] 0 [.] 2 [M\pm]	(M 30.)
- 18	[RM/CM]	(M -18.)
+) 200×2=400	200 [\times] 2 [M\pm]	(M 400.)
382	[RM/CM]	(M 382.)
アドモード計算		
\$ 14.90	+4.9.2.1.0.F [O]	
\$ 0.35	1490 [+] 35 [+] 145 [+]	
\$ 1.45	1205 [=]	(28.75)
+) \$ 12.05		
合計 \$ 28.75		
べき乗計算		
$4^3=64$	4 [\times] [=] [=]	(64.)

税計算

計算例	操作	表示
税率の設定 (8%に設定)	[CA] 税率設定 [税込] 8 税率設定 [税込]	税 (%) 8.)
確認 (税率8%のとき)	[CA] 税率確認 [税抜]	税 (%) 8.)
※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。)		
税込計算		
例：税抜表示額2,000円の場合の税込額/税額を求めます。(税率は8%に設定)		
税込額=?	2000 税率設定 [税込]	税込 2'160.)
税額=?	税率設定 [税込]	税額 160.)
税抜計算		
例：税込表示額3,240円の場合の税抜額/税額を求めます。(税率は8%に設定)		
税抜額=?	3240 税率確認 [税抜]	税抜 3'000.)
税額=?	税率確認 [税抜]	税額 240.)
◆ [税込]/[税抜] を押すごとに、金額→税込/税抜額→税額の順に表示されます。		

[万] 「万」入力キー：「万」の桁を入力するときに使用します。

[千] 「千」入力キー：「千」の桁を入力するときに使用します。

計算例	万千入力	億万千表示
5,000 x 50,000 = 250,000,000	5 [千] [\times] 5 [万] [=]	(千 5000.) (億 250000000.)
	通常入力	3桁位取り表示
	5 [0] [0] [0] [\times] 5 [0] [0] [0] [0] [=]	(5'000.) (250'000'000.)

◆表示切替え例

3桁位取り表示	操 作	億万千表示
250,000,000	億万千/3桁位取 [表示]	億 250000000.)
億万千/3桁位取 [表示] を押すごとに表示を切替えることができます。		

◆万千入力例

置数する数値 (例)	万千入力	億万千表示
1,000	[千] [+]	*1 千 1000.) (千 1000.)
10,000,000	[千] [万]	万 10000000.)
25,670,000	2 [千] 567 [万]	万 25670000.)
235,000	23 [万] 5 [千]	万 235000.)
1,023,4567	[千] 23,4567	*2 (1'023,4567)
6,500	6.5 [千]	*3 千 6500.)

*1：単位キーを押すと「0」が小さく表示されます。この状態のときは続けて数値を入力することができます。四則演算キーを押して数値を確定したあと、小さな「0」が通常サイズに変わります。

*2：小数点以下が表示された場合「億万千」アイコンは表示されず、3桁位取り表示に切り替わります。ただし、小数点スイッチを「0」にしてしておくで計算結果表示時に常に「億万千」アイコンが表示されます。

*3：小数点を含む数値を入力したあとに単位キーを押した場合は、その後数字の入力および単位キーの使用はできません。